

# 読書指導の達人講座

## 第3回目報告書

全4回の内容も後半に入りました。講師の方々は毎回、読書指導の達人！教員を目指す参加学生さんに「達人のワザ」を熱心に伝授。学生さんも目からウロコが落ちているのでは？第2回の「ブックトーク」あたりから実習でグループコミュニケーションを取って和気あいあいの雰囲気。発表では笑い声。このように、皆さん毎回楽しく回を重ねているうちに、いつのまにか達人への道を歩んでいるのです！

①11月25日(木)16:30~18:00

○「読書指導」とは？

○「読み聞かせ」のこつ

②12月 1日(水)16:30~18:00

○だれでもできるブックトーク

③12月 8日(水)16:30~18:00

○子どもが夢中になるアニメーション

④12月16日(木)16:30~18:00

○ストーリーテリングの魅力

【場所】グループ視聴覚室(図書館内3F)

【担当講師】

・手稲宮丘小学校 校長 中橋 理子氏

・小野幌小学校 教諭 山田 佳子氏

・北小学校 教諭 太田 沙絵氏

12月8日(水)第3回目は「子どもが夢中になるアニメーション」です。

①講師は北小学校の太田沙絵先生です。 ②参加学生さんは13名。アニメーションはほとんど初体験です。

③教材は4年生教科書の「ごんぎつね」。「挿絵バラバラ事件」は皆さん上手に元どおりに繋げることができました。



④「ダウトを探せ！」作戦はグループ毎に発表。

⑤どんなダウトが入るかな？

⑥発表をしている方は自然をよそおって。聞いている方は教科書を見ないで答えるの。



⑦グループ毎に様々なダウトが入ります。みんなだまされたり、見破られたり。

⑧「はらぺこあおむし」が月曜に食べたものは何かな？



⑩おすすめ本の紹介もしていただきました



担当者から一言

アニメーションって初めて聞いたときには、南米のある都市の名前？(←アスンシオン?)などと(^\_^)「読書へのアニメーション」には本を使っての様々な試みのヒントがたくさん隠されています。家でも学校でも児童会館でも使えそう。生き生きとしたやりとりへ発展して、子どもがその本に愛着を持ってくれたらこんなにうれしいことないですよね。使ってみよう、アニメーション！さて次回はストーリーテリング、必見(必聞?)ですよ。お楽しみに！

